

(株)ピカパワー

抗菌製品技術協議会正会員(SIAA)

兵庫県西宮市甲陽園西山町2-66-202

TEL.0798-71-1077 FAX.0798-71-1447

http://kohkin.biz

代表取締役
対談 受川 悟 × 横内 正
インタビュー
[伊藤]



INTERVIEW
SATORU UKEGAWA × TADASHI YOKOUCHI

オンリーワン技術の『ピカパワーコーティング』で社会貢献を目指す!



横内 その根拠となる数値的なデータもあるのですか。

受川 もちろんです。こちらに国際標準化機構ISOの耐水抗菌持続性試験の結果があるのですが、黄色ぶどう球菌、大腸菌ともに無加工の場合に比べて抗菌性が極めて高い数値となっています。

横内 「カンジダ菌は二十四時間後でも検出せず」とありますが。

受川 カンジダ菌はカビの一種で、歯周病を引き起こす原因となる悪玉菌です。また、歯周病菌に関しては心筋梗塞や脳梗塞、動脈硬化、糖尿病、早産、癌、誤嚥性肺炎など全身の病気との関係性が様々な医学研究機関から発表されています。

横内 全身の健康を維持するためにも歯の健康度チェックを、と言われていますが。

受川 はい。現場ではヘルパーさんが入所者の口腔内清掃や入れ歯洗浄に神経をお遣いだと聞いていますので、入れ歯に『ピカパワーコーティング』を施して頂ければと願っているところです。

横内 話が前後して恐縮ですが、受川社長が『ピカパワーコーティング』の開発に挑もうと思ったきっかけは何だったのですか。

受川 私は歯科技工士として三十三年にわたり入れ歯を作ってきました。そして(有創社という会社を立ち上げ、今も五名の技工士が入れ歯を作っています。義歯の製作技術は年を重ねるごとに向上しており、口腔内の装着感や使用感は非常に高いレベルに達しています。しかしリニックを通して届く患者さんの感想は「汚れやすい」「臭いがきつくなる」という不満の声が多く、私

はこの汚れと臭いを解消したい一心でその方法を研究し始めたわけです。

横内 なるほど。つまり従来の入れ歯洗浄剤とは違う方法を模索したと。

受川 その通りです。結果として二十年ほど掛かりましたが、効果の確かな抗菌コーティングとして国内はもとより海外でも初の加工と認めて頂きました。また、国内では抗菌製品技術者協議会に登録され、国際規格でもISOで抗菌持続性能の認定を頂くに至った次第です。

横内 世界広しといえど、これまで誰も成し得なかつた開発に成功したわけですが、その源が臭いや汚れをどうにかしたいという発想だったのが良かったですね。

受川 歯科医師はハードの部分で新技術や先端機器を導入され治療に当たっておいでですが、入れ歯に関するメンテナンスやソフト面に関しては他人任せと言ってしまうか「汚れたら掃除して下さい」「臭かったら洗って下さい」という発想で患者さんに対処してこられたと思うのですよ。

横内 なるほど。入れ歯が汚れたり臭うのは当然であり、そこに「抗菌」という発想が生まれる余地はなかったのですか。しかし最近では日用品やエアコンなどの家電製品、それに便器にも「抗菌」を謳った製品が出回っていますね。

受川 横内さんがおっしゃる通りに、最近では「抗菌」と名の付いた製品が氾濫しているでしょう。抗菌製品技術者協議会では「SIAA」マークを制定し、消費者に安心してお使い頂ける製品にマーク使用を許可していますが、当社では『ピカパワーコーティン

グ』の加工証明書にマークを付けています。横内 ところで、販路開拓についてはどのようになっていますか。

受川 国内ではデンタルクリニックの先生方から徐々に注文が入り始めています。また、海外からの引き合いも数多くあり、販路の確立・拡大が今後の課題となっています。横内 海外から既に引き合いがあることから、『ピカパワーコーティング』の有用性が分かりますね。

受川 欧米では悪いものは殺せという発想から「殺菌」に関する技術は高いものがありますが、良い菌や必要な菌は残して不必要な菌を長時間増やさないようにする「抗菌」という概念がありませんでした。その結果、今や「抗菌」という言葉は「カラオケ」と同様に国際語になってしまっています。

横内 そうでしたか。グローバル化にあつて国際貢献も視野の範疇ですね。最後にこれからの展望、そして受川社長の夢をひと言お聞かせ願いたいと思います。

受川 『ピカパワーコーティング』は矯正装置やマウスピースにも使用できますし、最近ではインプラント専門医からもご相談を受けていますが、今後は歯科だけでなく人工骨や人工関節、頭蓋骨、人工乳房などの修復物にも使用できるのではと期待しています。将来的には薬事法申請、医療認可申請も行なおうと考えていますが、他分野にも応用の幅を広げ、ソフト面で世界に貢献できる企業に成長したいと夢見ています。

横内 これからが本番ですね。スタッフの皆さんと大舞台でご活躍されますよう、一層のご尽力に期待しています。